

ちびっこ夏まつり

なつまつりの話し合い①

T:「なつまつりでどんなことをやってみたい？
どんなことが楽しいと思う？」

子: ・おぼけやしき
・りんごあめやさん
・くじ引きやさん
・射的
・なぞなぞすいぞくかん
・迷路
・チョコレートやさん
・駄菓子屋さん
・クイズやさん
・おしゃれやさん などなど

T:「楽しそうなものがいっぱいだねー」
「でも、こんなにいっぱいできるかなあ？」

子: ・「ちょっと難しんじゃない？」
・「全部やったらお客さんいなくなちゃう？」
・「赤ちゃん達もやって欲しいけどできないものもあるよ。」

「この中から選んでみんなができるやつにしない？」

T:「みんなができるのってどれかな？」

駄菓子屋さん

- ・どんなお菓子がいいかな？
- ・赤ちゃんせんべい
- ・たまごボーロ
- ・こんぺいとう
- ・グミ
- ・あめ



子: ・「迷路なら簡単なコースも作ればできるよ！」
・「チョコレート屋さんの代わりに駄菓子屋さんにしてみたら？」
・「迷路をゴールしたらプレゼントをもらえるのは？」

・ちいさなお友達のことも考えて、
駄菓子屋さんと迷路に挑戦することに決定！

場所は「園庭だとハイハイで出ていちゃって危ない」という意見が出たので遊戯室を検討してみることにしました。



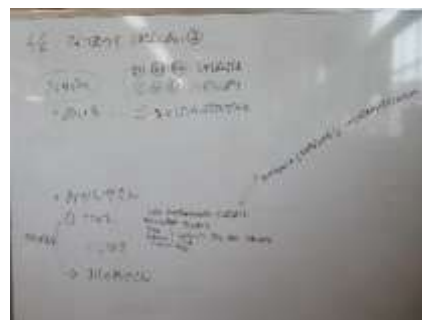
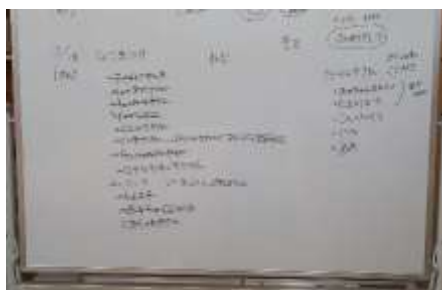
なつまつり話し合い②

Tからの報告：先生達で相談し、さくら組は駄菓子屋さんと迷路に決定！
迷路は、さくら組の部屋を使うことになったことを報告しました。

迷路

子：「ゴールしたらプレゼントをあげたい」

T：「もも0～たんぽぽ シャボン玉をあげよう！」
「すみれ～さくら みずでっぼうにしよう！」 } プレゼントが決定！



お菓子屋さん

子：「赤ちゃんは、歯がないから痛くならないものにしよう！」
「グミやガムは歯にくっついちゃうよ！」
「アレルギーは大丈夫？小さいお友だちは食べていいものかな？」
「おしゃれやさんもやりたいから、お菓子屋さんでちょっとグッズを売りたいな」



子ども達からでた案を給食の先生や園長先生と相談する
役は担任が引き受けました。

なつまつり話し合い③

T からの報告：・赤ちゃん達のお菓子は、さくら組のアイデアをもとに先生達で準備することになりました。
・さくら組～すみれ組までの57人分は、さくら組さんで考えてもらえるかな？

<お菓子屋さんの商品はどーする？>

全員で107人 1人185円の予算

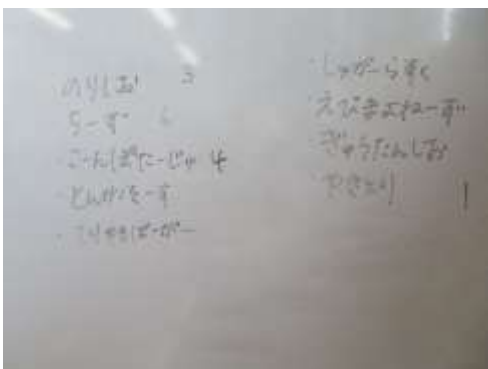


いろいろな種類のお菓子の紙を用意しました。



せんべい、ゼリー、カルパス、スナック菓子、こんぺいとう、ドーナツ等と大まかなお菓子は確定し、グループでどの商品にするか話し合いました。

子:「このお菓子がいい」
「これが好き」
「でも〇〇ちゃんはこの方がいいんだよね」
「どうやって決める？」



うまい棒を何の味にするか話し合い。
たくさんの味がある中から、チーズ味とコーンポタージュ味に決定。

めいろづくり

水族館をイメージして作りたいと案が出ました。
みんなで使いたい色を決め、色塗りを開始。



T:子ども達が使いたい色を聞いてみると、

子:「(このダンボールは)これは深海を作りたいから
茶色の絵の具を出して」
「青色で塗りたい」「紫色で染めたい」

保育者が片付けをしていると、
それに気づき、床などについた
絵の具をタオルで綺麗に拭い
てくれていました。



海のいる生き物、どんなものを作るか
みんなで話し合い。

- ・じんべいざめ ・きんぎょ ・まんぼう
- ・かめ ・いるか ・くらげ ・しろいるか ・さめ
- ・かに ・めんだこ ・ほおじろざめ ・ひとで
- ・はりせんぼう ・たこ ・かくれくまのみ ・ふぐ
- ・らっこ ・えび など



子:「仕掛けがあったらおもしろそう！」
「行き止まりの所に入って、みんなを驚かすの
はどう？」
「トンネルが欲しい」
「絵の具のようなマット(リキッドフロア)があっ
たらいいんじゃない？」

列ごとに仕掛けを作る、行き止まりのダンボールに大きくタコを描いて、タコの口からストローで傘の袋を膨らませて仕掛けを作ることが決定しました。

お買い物に行ってきました！

7月4日(火)

話し合って決まったお菓子のメモを持ってみんなでお出かけ。
暑いので水筒のお茶を飲んだり、タブレットを食べて休憩したり…パワーチャージしながらお買い物に挑戦してきました！



“こんぺいとう”
はどこにあるの
かな？



「“にんじん”のお菓
子はどこですか？」



いっぱい買
えたね！
忘れ物はな
いかな？



「おかいもの出来たね！」「みんな、喜んでくれるかな？」
満足そうな表情で、保育園まで帰りました。

夏まつり当日



オープニングでは司会に挑戦！
「なんて言えば迷わないで夏まつりを楽しめるかな？」
小さなお友だちにも伝わるようにみんなで考えました。



「いらっしゃいませ。
駄菓子屋さんはこちらですよ。」



「怖くないよ！大丈夫だよ。
優しく手を引いて案内してあげるね。」



「楽しいって言ってくれたね。
みんな喜んでくれてよかったね！」



お店屋さんのお仕事もしながら、夏まつりを楽しんでいました。